

温泉の利用状況について

泉 質： ナトリウム-炭酸水素塩・塩化物温泉
(低張性 弱アルカリ性 高温泉)

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、湯冷めしにくく肌がつるつるするお湯です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量： 48.6℃ 44ℓ/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：R1.9.14)

浴槽の種類とその状況： 男女浴槽(全て温泉水を使用)

循環、かけ流しの状況： かけ流し式
(浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。)

加水の状況： 高温のため、4月～9月は20%程度、10月～3月は10%程度水道水を加えています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 1時間～1時間20分で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に1回実施しています。
※水質検査証は別に表示

令和元年 9月14日

施設名 人吉温泉 元湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会